

中海・宍道湖・大山圏域市長会 構成自治体

県境や行政区域を越えた連携を更に強化し、仕事や雇用の創出、地域資源の発掘と磨き上げ、国内外への情報発信、世界に誇る歴史・文化・自然の活用等を通じた取組を行い、圏域住民のみならず、ビジネスや観光で圏域を訪問した人も含め、多くの方々が、心の底から、住み続けたい、住んでみたいと感じる圏域を創り上げていきます。

松江市



～夢を実現できるまち 誇れるまち～

出雲市



～げんき、やさしさ、しあわせあふれる縁結びのまち～

安来市



～安来節とハガネのまち～

境港市

～さかなと鬼太郎のまち～



米子市

～自然と人が共生する にぎわいのまち～



・大山圏域（鳥取県西部7町村）オブザーバー



ビジョンの推進にあたって ～中海・宍道湖・大山圏域市長会の担う役割～

<ビジョン推進の概念図>

将来像の実現

↑
基本方針・基本目標
に沿った取組みの推進

中海・宍道湖・大山圏域
市長会の役割

役割1：意識醸成 圏域の一体感を醸成する役割

- ・連携・交流機会や情報発信活動などを通じた相互理解の促進、圏域としての一体感の醸成

役割2：連携促進 圏域内の各主体の協働・連携を促進する役割

- ・圏域内の各主体が進める事業との積極的な連携
- ・経済団体や観光団体など各種広域連携組織との連携による事業相乗性の向上

役割3：検証公開 ビジョンの進行管理を行い、
圏域内の各主体と共有を図る役割

- ・ビジョンの進捗状況・成果の検証
- ・事業効果の公開と提言に基づく修正・補強